

2024年11月25日

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

第6回 RD20 国際会議 初めて海外のインド ニューデリーで開催

- クリーンエネルギー技術に関する G20 各国・地域の研究所の国際連携の枠組み -

RD20 は、産業技術総合研究所が事務局を務める国際的な枠組みで、「RD20 国際会議」が 2019 年以降毎年日本で開催されてきました。本年第 6 回国際会議は、インド最大の研究機関の一つであるエネルギー資源研究所 (TERI) が産業技術総合研究所 (AIST/東京) と共同で、2024 年 12 月 2 日 (月) から 12 月 6 日 (金) までインドのニューデリーで開催します。

会議はオンデマンド視聴を含むオンラインで実施され、日本からの視聴が可能です。現在、RD20 公式ウェブサイト (<https://rd20.aist.go.jp/ja/>) にてオンライン参加登録を受付中です。

【第6回 RD20 国際会議 開催概要】

日程 2024 年 12 月 2 日(月)- 12 月 6 日(金)

会場 インド ニューデリー

India Habitat Centre (IHC)、The Energy and Resources Institute (TERI)

主催 The Energy and Resources Institute (TERI)、インド

共催 国立研究開発法人 産業技術総合研究所、日本

詳細 <https://rd20.aist.go.jp/ja/conference/>

その他 オンライン聴講可能 (12 月 2 日のテクニカルセッションおよび 3 日午前のリーダーズセッションのみ)

参加登録 <https://rd20.aist.go.jp/registration/>

【第6回 RD20 国際会議 セッション構成】

第 6 回 RD20 国際会議は、以下のセッションで構成されています。

➤ 技術セッション: 2024 年 12 月 2 日 (月) 9:00 ~ 17:30 (IST)

➤ リーダーズセッション: 2024 年 12 月 3 日 (火) 8:30 ~ 13:30 (IST)

*午後のセッションは招待者のみ参加できます。

上記 2 つのセッションに加え、12 月 4 日から 6 日に非公開のワークショップとサイト訪問が予定されています。

テクニカルセッションの各パートは、以下の共同プログラム企画者が主導します。

➤ 午前セッション (9:00-13:00)

1: 水素利用実装のための技術的障壁への対処

Mr. Pierre Serre-Combe (CEA, フランス) and Mr. Mark Ruth (NREL, 米国)

2: 持続可能なバイオ燃料とバイオ化学製品

Dr. Sanjukta Subudhi (TERI, インド), Dr. David Harris (CSIRO, オーストラリア), and Dr. Randy Cortright (NREL, 米国)

➤ 午後セッション (14:00-17:30)

研究開発における持続可能性、循環とレジリエンス

Prof. Myriam Merad (CNRS, フランス) and Liz Doris (NREL, 米国)

リーダーズセッション午前の部のアジェンダは、開会式、プレナリー講演、ミッション・イノベーション(クリーンエネルギー大臣会合、G20)との連携に関するプレゼンテーションで構成されています。

【RD20 とは】

世界最先端の技術開発を行う G20 各国・地域の主要な研究機関がカーボンニュートラルの実現に向けた研究開発の国際連携を促進するためのイニシアティブ（枠組み）であり、2019 年に日本主導で発足しました。各国・地域のクリーンエネルギー技術に関連する研究開発や経験・ベストプラクティス・アイデアを交換する機会、また主要な研究機関間での国際共同研究の可能性を探る機会を参加者に提供しています。さらに、関連する産学官のステークホルダー間の新たなパートナーシップを深化・発展させています。

第 6 回 RD20 国際会議は初めて海外開催となり、G20 各国・地域の国立研究所等のリーダーがインドのニューデリーに集結、国際的な連携活動を加速し成果を世界中に発信します。

- RD20 公式 WEB サイト ; <https://rd20.aist.go.jp/ja/>

【参考情報】

- RD20 メンバー機関

G20 各国・地域において、カーボンニュートラル実現に向けた世界最先端の技術を開発している以下の主要な研究機関がメンバーとして参加しています。

- Instituto Nacional de Tecnología Industrial (INTI)、アルゼンチン
- Commonwealth Scientific and Industrial Research Organization (CSIRO)、オーストラリア
- Universidade Federal de Sao Carlos (UFSCar)、ブラジル
- Energy, Mining and Environment Research Centre, National Research Council Canada (NRC)、カナダ
- Dalian Institute of Chemical Physics (DICP), Chinese Academy of Sciences, 中国
- Joint Research Centre, European Commission (JRC)EU
- Centre national de la recherche scientifique (CNRS)、フランス
- Alternative Energies and Atomic Energy Commission (CEA) 、フランス
- Fraunhofer Gesellschaft (Fh-G)、ドイツ
- Fraunhofer Institute for Solar Energy Systems(Fh-ISE)、ドイツ
- The Energy and Resources Institute (TERI)、インド
- National Research and Innovation Agency (BRIN)、インドネシア
- Italian National Agency for New Technologies, Energy and Sustainable Economic Development(ENEA)、イタリア

- Korea Institute of Energy Research (KIER)、韓国
- Center for Research and Advanced Studies of the National Polytechnic Institute(CINVESTAV)、メキシコ
- King Abdullah City for Atomic and Renewable Energy(KACARE)、サウジアラビア
- Council for Scientific and Industrial Research (CSIR)、南アフリカ
- TUBITAK Marmara Research Center (TUBITAK-MAM)、トルコ
- U.K. Energy Research Centre (UKERC)、英国
- National Renewable Energy Laboratory (NREL)、米国
- National Institute for Materials Science (NIMS)、日本
- RIKEN, 日本
- National Institute of Advanced Industrial Science and Technology (AIST), 日本

本件に関する問い合わせ先

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

RD20 事務局

M-rd20secretariat-ml@aist.go.jp

機関情報

国立研究開発法人 産業技術総合研究所

<https://www.aist.go.jp/>

広報部 報道室 hodo-ml@aist.go.jp